

南地域まちづくり かわら版

平成25年12月に南自治組織が設立されて、6年目になりました。どのような活動を行ってきたのか、「子どもにやさしい地域づくり」を掲げ活動をしてきた平成30年度の活動を改めてご紹介します。

●まちづくり座談会 Part3～Part7

地域の皆さんと『いつまでも元気であるために』地域でできること、実現できることを考えました。



●地域交流イベント『学ぼうさい』



災害に強い地域づくりを目指し、災害時の受付訓練や災害時に役立つポリ袋で作る非常食や新聞紙の食器づくりなど、皆さんに楽しみながら防災について学んでいただきました。

平成30年10月21日(日)

●福祉講座『超超高齢社会!?!～みんなで学ぼう～』

高齢化が進む今、家族が突然倒れ、介護が必要となったらという不安を持っている方に、住み慣れた家で暮らし続けるための仕組みを知っていただく講座を開催しました。



平成31年3月3日(日)

●防犯活動

青色防犯パトロール

秋田・豊田・大屋敷の各地区で地域の見守り活動として、パトロールを行いました。

防犯・交通安全活動

地域内の危険箇所を把握し、啓発が必要な場所に南小学校の生徒から募集した標語で作成したのぼり旗を設置しました。

●南地域まちづくりかわら版

平成30年度は第59号～第70号を作成。南地域の活動報告やイベント情報をお伝えしました。

南地域のたからもの vol.20 ～金刀比羅社＝学校？～

長桜の南にある「金刀比羅社」。創建年代は不明ですが、この地に「こんぴらさん」をお迎えしたことがはじまりとされています。

実は明治10年(1877)、金刀比羅社に「秋田学校」ができます。「秋田学校」の通学区域は、翌年に5つの村(長桜・替地・宗雲・伝右・八佐)が合併して成立する秋田村でした。明治22年(1889)には秋田村、豊田村、大屋敷村が合併して太田村ができ、その後、太田尋常小学校に集約されてしまうため、たった十数年という短い間でしたが、当時は境内に秋田村の子どもたちの声が響き渡っていたことでしょう。



『ひなんぼしょ しっかりチェック しておこう』

(平成30年度南小学校児童優秀作品)

最近は、暖かくお出かけしやすい季節になりました。近場を散歩される方、また、大型連休を迎え遠出をされる方もいると思います。災害はいつ起こるかわかりません。普段行く場所や初めていく場所でも、避難場所をチェックしておきましょう。

